

# 『せいわの里・まめや』

## 「水土里ネット立梅用水型小水力発電プロジェクト」 取り組みに学ぶ

年の瀬も近くなり寒さが厳しい季節となりましたが、皆様にはお変わりございませんでしょうか。地域と協同の研究センター「三重のつどい世話人会」では、表記の取り組みを開催することとしました。何かとお忙しい時節ですがご参加いただくと嬉しく思います。今回は、「せいわの里まめや」の地域振興の取り組みと「水土里（みどり）ネット立梅（たちばい）用水型小水力発電プロジェクト」を学びます。

1. 開催日：2013年1月15日（火）
2. 集合場所・時刻：「せいわの里・まめや」・午前10時50分集合  
三重県多気郡多気町丹生 5643 番地、TEL/FAX0598-49-4300  
<http://www.ma.mctv.ne.jp/~mameya/>  
(金山駅から9:00集合で乗り合せの車がでます。行かれる方はお問合せ下さい。)
3. スケジュール（雨天決行）  
11:00 「せいわの里・まめや」にて昼食（農村料理バイキング）  
12:00頃から「せいわの里・まめや」にて代表・北川静子さんから  
13:00頃から移動「水土里ネット立梅用水型小水力発電プロジェクト」  
14:30ごろ終了（もう少し長くなるかもしれません）
4. 参加費 食事代1200円（当日集めます）  
\*「せいわの里・まめや」までの往復交通費は各自ご負担願います。
5. 交通手段：現地集合とします。  
・ご自宅から多気町までの往復については、くれぐれも交通事故にご注意ください。・多気町せわの里までの往復が困難な方は、地域と協同の研究センターまでご連絡ください。

まめや 料理体験の様子



農村料理バイキング



### 「せいわの里まめや」

何もないと思っていた田舎に、実は豊かな恵みがあることに気が付き、価値が何なのかを見極めること。地元でとれる産物を使い、地元の料理として、自分達が慣れ親しんだ料理で地元の人々が中心となり振る舞っています。

若い人にも農業に興味を持ってもらうには事業として成功することが大切。その活動拠点として施設をつくり、ふるさとの景観や受け継がれてきたものづくりの知恵の大切を守り活用することで、農村文化を子どもたちへ引き継ぐ取り組みと実践されています。

### 「水土里ネット立梅用水型小水力発電プロジェクト」

これからの農業用水の利用と地域活性のお話をして頂きます。現在は、小水力発電の実験も終了し、現在は、稼働していませんが、来年度から本格的な運用を計画され、獣害電気柵や電気自動車用充電や6次産業施設への応用を考えられているそうです。地域住民とともに考え、地域の財産として小水力発電を利用することで、地域を見直し、地域の宝ものに気づき、過去と未来、人と人、人と自然がつながる町ができると考えてみえます。すごいことだと思います。

.....申し込み.....

ご参加いただける方は、2013年1月10日（木）までに連絡をください。

お名前	
所属	
電話番号	

申込は、地域と協同の研究センターへ

電話:052-781-8280 FAX:052-781-8315 三重地域懇談会世話人会研究センター事務局:伊藤・大島)

いただいた個人情報をつどいに関わっての連絡がある場合のみ利用させていただきます。